

新年あけましておめでとうございます。皆さん、冬休みは充実した日を過ごしましたか？今年の正月は、国内外においてコロナ感染者数の爆発的な増加で、会いたい人たちにも会えない、外出も自粛ということで、ほとんど自宅で過ごしたと思います。この一年間、世界中の人が本当につらい思いを強いられています。亡くなられた方もたくさんいます。ただ、ウイルスは、これまでも、これからも消えることのない人類にとって本当に厄介なものです。ですから、今後の生活についても、この新型コロナウイルス感染予防を心掛けてください。ウイルス自体も変化し強力になっています。正しい知識と落ち着いた理性的な姿勢で過ごして欲しいと願っています。

そのような状況の中、年末年始のスポーツ行事では、高校生や大学生たちの様々な全国大会が行われており、若い人たちが頑張る姿を見るたびに感動し、頑張る勇気や力をもらいます。本校でも、男子バスケットボール部、演劇部、サッカー部と九州大会や全国大会に出場しました。そこでは、本校生徒が持てる力を十分に発揮したことに対し、佐賀東高の職員として、いやそのチーム佐賀東の一員であることに本当に誇りに思います。いろんな面で比較的優位な私立学校の出場が多い中、県立学校である本校が堂々と互角に勝負を挑み、結果を残した姿は、見る者にきっと感動を与えたと確信しています。生徒の皆さんもきっとこの気持ちをもったことだと思います。生徒の頑張りと感動した思いを、ぜひとも自分自身へ置き換えて、「よし自分もやってやろう」という方向へもって行って下さい。

さて、2 学期の終業式では、「2 学期を振り返り、新年の目標を立てること」、また「失敗を失敗とせず、成功へ向かう過程とすること」について話しました。振り返る手法として、「PDCA サイクル」を紹介しました。

努力してもなかなか結果が出ないで悩み苦しんでいる人がほとんどです。苦しいことから逃げないでください。誰でも悩んだり、嫌な気になったり、様々な壁にぶち当たり、もうだめだとあきらめたい時もあるかもしれません。ただ人生の中でいつチャンスが訪れるか分かりません。そのチャンスをつかむためにも、今やれることを一所懸命頑張り、何回失敗しても這い上がる力を、今つけておいて下さい。

今年度を締めくくる 3 学期の初めにあたり、チャンスをつかむために私自身大事だと思うことを 3 つ挙げたいと思います。

1 つ目に、「自分を自分らしくさせるために、自分の財産になるもの、資質を磨くことです。」授業や部活で頑張ること、また様々な分野の本を読んで知識を豊富にすること、毎日予習や復習をして授業に臨むことなどもそうです。自分

の価値を高めるようなことをぜひ行って下さい。

2つ目に、「周囲の人と良いつながりを作ることです」。私としてはリベラルな姿勢がよいと思います。「リベラルな姿勢」とは、どんな人とも挨拶を交わしたり会話することができるなど上手につきあえる性格であり、社会人として必ず持ち合わせておかなければならないものです。いつも仲良しの同じ仲間といるのではなく、友達のまたその友達といった、すごくゆるいつながりから新しい見方や考え方が生まれることもあります。毎日、同じ相手とだけ付き合っていると考え方があまり広がりません。

3つ目に、「将来の自分の姿を意識して、今どうするのか」を考えて下さい。将来、英語関係の職に就きたいなら、徹底的に英語を勉強して下さい。情報関係の職に就きたいなら徹底的にパソコンの勉強をしてください。たとえ将来、英語関係や情報関係の職に就けなくても、いつかどこかでその得意としたことが役に立ちます。

最後になりますが、長期的な目標を設定したら、その達成のために、1ヶ月、1週間、1日の目標を立てて、達成度を確認しながら自分の成果を評価して、さらに次の目標を設定しながら生活して下さい。3学期は一番短い学期です。高校入試などで授業が欠けることがあります。自分の時間を持てる日も多いので、その時間を無駄にせず有意義な時間にしてください。今年度の終わりに、生徒諸君が成長し、洗練された姿を見ることができることを願い、校長の挨拶とします。

